

21 伊豆山稜線歩道(2)

さんりょうせん

風早峠〜船原峠

前頂の伊豆山稜線歩道(1)の終点を風早峠としたが、ここに宿泊施設はないので、持越温泉まで下らなければならぬ。距離にして10.8kmもあるの歩いて歩くのはちょっときつい。宿の車がタクシーを頼まなくてはならない。風早峠から船原峠を歩く場合も逆に持越温泉、または宿泊先から宿の車がタクシーを利用しなくてはならない。

伊豆山稜線歩道は西天城高原線の道路とほぼ平行しているので、自然保護や動物にやさしい処置がされている。その一つがカルバートである。カルバートとは、この辺りに生



▲風早峠

息しているニホンシカやニホンイノシシ、ノウサギ、タヌキなどの生活圏を道路が分断してしまうことがないように、けもの道があった所に動物移動用のトンネルを道路下に設置したものである。これにより、動物の生活圏の確保と交通事故を防ぐことが出来る。カルバートは縦横4層のボックスカルバート(3ヶ所)と直径2層のパイプカルバート(6ヶ所)の2種類がある。

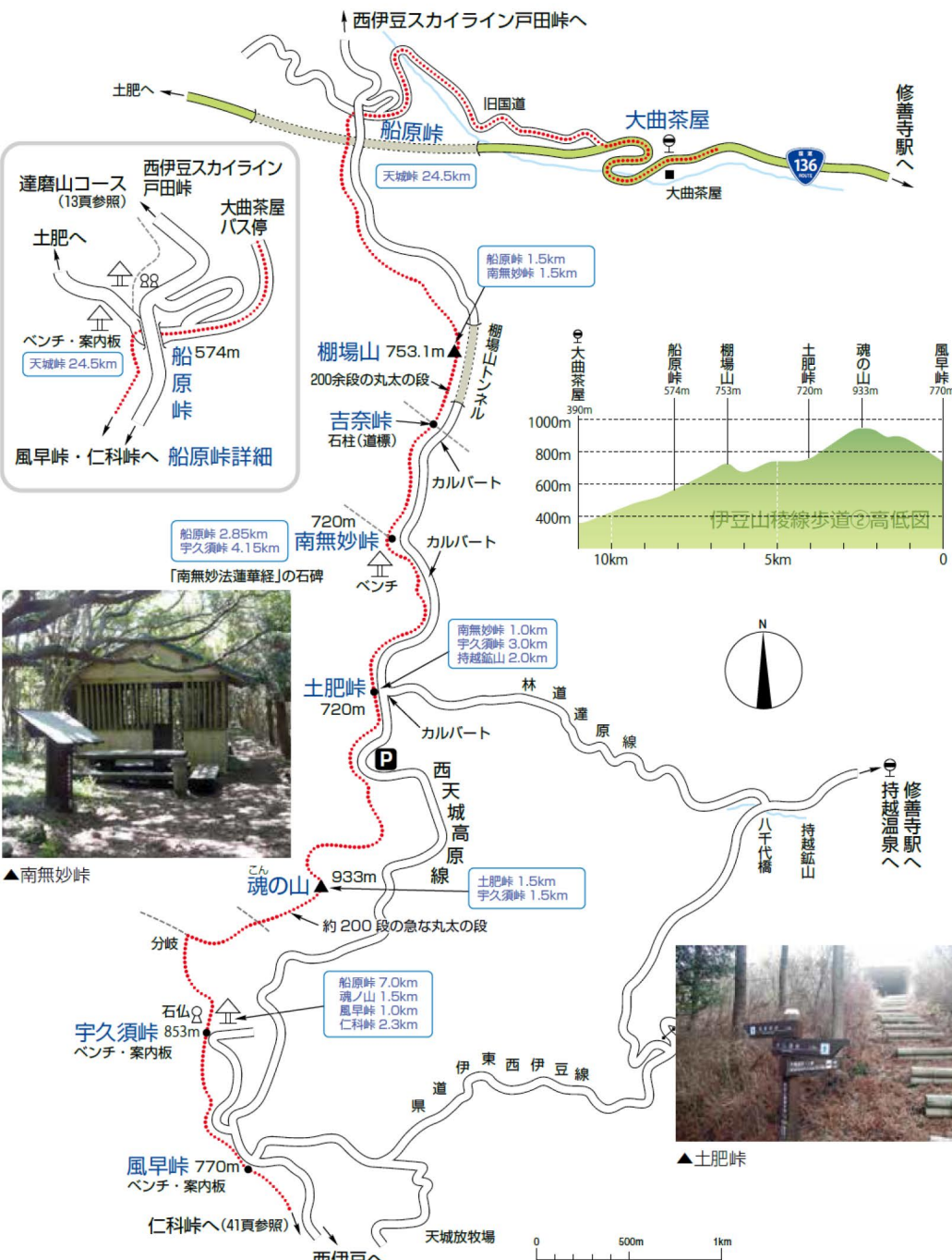
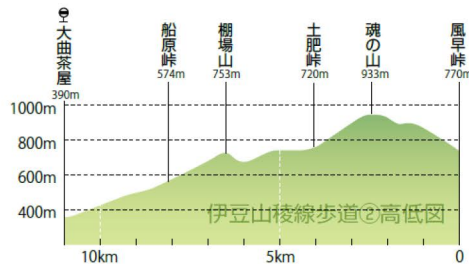
また、海岸に近い稜線なので季節風が強くて、晩秋から早春にかけては防寒衣類と風除けの衣類も必要。2〜3月には雪の降ることがある。おススメはマメザクラやアセビの咲く4月、新緑の5〜6月、紅葉シーズンの11月。

また、海岸に近い稜線なので季節風が強くて、晩秋から早春にかけては防寒衣類と風除けの衣類も必要。2〜3月には雪の降ることがある。おススメはマメザクラやアセビの咲く4月、新緑の5〜6月、紅葉シーズンの11月。

風早峠から道路に平行した尾根道を行く。途中から林道となり宇久須峠へ。休憩舎と案内板石仏がある。ここからしばらくササ原の草原に続く木の段の上り。振り返ると、猫越岳や後藤山の山並み、天城放牧場の

土肥峠からはしばらく道路に平行した歩道が続く。木の段が多く、上ったり下ったりの繰り返しが多い。南無妙峠には休憩舎とベンチ、「南無妙法蓮華経」と彫られた石碑がある。かつてで行き倒れた夫婦の供養のために村人によって建てられたものという。

吉奈峠には古い石柱の道標がある。約200段のきつい木の段を上ると船原峠まで1.5kmの棚場山の



▲南無妙峠



▲土肥峠

コースタイム(参考) 所要時間: 約3時間45分(風早峠〜大曲茶屋)

修善寺駅	バス	50分	大曲茶屋	3.1km	船原峠	1.5km	棚場山	0.4km	吉奈峠	1.1km	南無妙峠	1.0km	土肥峠	1.5km	魂の山	1.5km	宇久須峠	1.0km	風早峠	10.8km	持越温泉	バス	46分	修善寺駅
		28分			35分		10分		20分		20分		35分		25分		20分		20分					

4.5km 70分 持越温泉

広々とした解放感あふれるササ原とアセビのトンネル春にはマメザクラに包まれる稜線を歩く

山頂。木の段を下ると船原峠までは緩い下り坂。旧国道136号線に出ると休憩舎と案内板がある。反対側に出ると山稜線歩道の達磨山方面の上り口がある。ここではバス停がないので大曲茶屋までおおよそ3km歩かなくてはならない。